

座・高円寺 春の劇場31

トリコ・A 新作のためのリーディング公演

明るい未来と息苦しさを提供します

2025年3月15日 - 16日

座・高円寺 1

脚本・演出 山口茜

出演

内田颯太、梅崎信一、宇留野花(幻灯劇場)、小川結子、尾島叶、オリモ・N、篠原諒、田原靖子(カムカムミニキーナ)、土屋杏文(青☆組)、長野智也(ロウプランズ)、渚まな美、西田来華(お芝居ユニット ばいばいスコップ)、丸山夏歩、萬谷真之、三井田明日香(劇団B級遊撃隊)、みやざきゆりえる、村田正純、森山能

スタッフ

石原奈生子(アヴァンキッド)、河内千鶴、日下部史花、立田優詞、辻井颯香、土田首里(ゲテ演隊~K-ユニット~)、寺門鈴音、増田ふく



この公演は、事前に公開した台本をもとに、公募で集まった出演者・スタッフとともに、5日間の稽古を経て上演するリーディング公演です。

「リーディング公演」といっても、ただ座って朗読するのではなく、台本を持たずに舞台上で演じるスタイルで、舞台美術・音響・照明を使わず、シンプルな演出で物語を立ち上げます。

「演劇を作ることに興味があれば誰でも参加OK」として集まった、さまざまな背景を持つ人々が創作を行います。この公演は演劇を体感できる場であり、ここが新しい出会いの場になることを目指しています。

あらすじ

舞台とはある施設の会議室。有志で集まった合唱グループ、フレンドリーのメンバーたちは、いつもの練習のあと、とある一人のメンバーのために手作りの結婚式の準備に勤しんでいた。なんとか本人を喜ばせたいと、余興の練習やケーキの準備、飾り付けに勤しむ中、ふと誰かがつぶやく。ところで相手の人って、いつ来るんだっけ・・・？

私は自分のどこからどこまでを相手にソーシングしたらいいのかということ、いつもよく悩みます。全部自分で決めなきゃ自分の人生じゃないよ、と強く思っていた時期があって、じゃあその「自分」っていったい誰なのみたいなことから今回の台本が生まれました。あんまり自分の意思の介入を許したくなかったんで、とにかく一筆書きみたいに書こうと思って45分の短編になりました。いつかこれが長編になったらいいなと思う日が来るかもしれないですが、そのためにはまるで私の自分みたいな顔してる意思と折り合う時間が必要なので、それがいつになるのかは、まだ、わかりません。

脚本・演出：山口茜